

平成28年度 柳井市通学路危険箇所対応状況(H28.12.28現在)

※管理者としての対策度:「高・中・低」を「◎・○・△」で記入

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応	対策度	道路管理者
1	H28日小1	新規	市道 五反田柳ヶ本線 (旧 県道伊陸大島港線)	柳井市日積6937番地 日積支所近く	児童の登下校路にある横断歩道や路側帯の白線が薄れ、消えかかっている。	・通学路近辺だけでも、塗装し直してほしい。	5人	・白線については道路管理者で補修する。		○	土木
2	H27柳小1	継続	商業地	柳井市南町	メルクス(ミスターマックス店等)の駐車場内横断歩道。車の出入りが多い。	・注意喚起する看板等の設置。	5人	・通学路の変更を検討。		△	商業地
3	H27柳小2	継続	市道 箕越大祖線	柳井市古開作	道路の幅が細く、車の離合スペースがあるが危険である。	・歩道の確保。	17人	・通学児童への指導。	・都市計画道路古開作線の道路改良事業(街路事業)を整備し、歩道を確保する。また、完成後は新設整備箇所へ通学路を変更する。	◎ 箇所図あり	土木
4	H27柳小3	継続	県道 7号線	柳井市瀬戸側	周防輪業前の横断歩道は交通量が多いが信号がない。	・信号の設置。	44人	・隣接の信号機との距離が短すぎるため、設置困難。 ・通学児童への指導。		△	県・公安
5	H27柳小4	継続	市道 八丁土手線	柳井市中央三丁目3-1 (福屋薬局前交差点)	道幅が狭く見通しが悪い上に、交通量が多く、スピードを出す車もある。	・横断歩道のある福屋薬局から柳井学園への道幅の拡幅。 ・子どもの通学に合わせて時間一方通行の設定(朝は柳学→薬局、は逆)。	28人	・通学児童への指導。	・道路両側に民家が隣接しており、拡幅等の道路改良は当面難しい。 ・現在、実施している時間帯一方通行の変更は難しい(学園側から薬局へ:7:30~8:30、15:00~17:00)。	△	土木
6	H27柳小5	継続	県道 7号線	柳井市中央3丁目 (朝日新聞社前交差点)	カーブミラーは設置されているが見通しが悪い交差点である。 スピードを出して走る自転車が、横断しにくい。	・押しボタン式信号の設置。	4人	・隣接の信号機との距離が短すぎるため、設置困難。 ・県において、交差点クロスマークを設置する。		△	県・公安
7	H27柳小6	継続	赤線	柳井市柳井広瀬	雨が降ると川の水が氾濫する。	・氾濫時に川と道路の境目が分かりやすいようにする。	22人	・通学児童への指導。 ・豪雨時には、通学路の変更。 ※No.52と重複	・県事業による土穂石川河川改修に伴う排水処理を促進する。 ・視線誘導標(反射材)の設置を検討する。	△	経済建設
8	H27柳小7	継続	市道 八丁土手線	柳井市柳井広瀬	歩道などがなく、車の通りが多いため危険。	・歩行者のための白線(歩道)を引く。	24人	・平成27年度の交通安全対策工事にて白線施工済。		○	土木
9	H27柳小8	継続	県道 70号線	柳井市柳井 柳井中学校下の交差点	歩行者用信号が短いため、焦って渡らなければならない。白線がきえている。	・歩行者用信号の青の時間の延長。(わずかでも長くなれば) ・白線を引く。	130人	・平成28年9月頃に、歩行者用信号の青の時間を2秒程度時間を長くした。	・自転車横断帯の白線が今後さらに薄くなれば、引き直す。	△	県・公安

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応	対策度	連絡管理者
10	H27柳小9	継続	市道 柳井駅和田橋線	柳井市柳井(城商店前)	横断歩道のない道を渡るため危険。	・横断歩道の設置。	45人	・通学児童への指導。	・点線は引いているので、調査の上検討する。	△	土木 ・公安
11	H27柳小10	継続	市道 柳井駅和田橋線	柳井市柳井(柳井中学校前)	信号のない横断歩道・交通量が多い。 柳井中学校から出てくる車にぶつかりそうになる。	・押しボタン信号機の設置。 ・中学校へ来校する方に注意していただく看板の設置。	18人	・通学児童への指導。 ・道路がカーブしており、勾配もあるため、設置すると逆に危険。 ・看板の設置については、学校と相談し、教育委員総務課で検討する。		△	土木 ・公安 ・教育 総務
12	H27柳小11	継続	市道 柳井駅和田橋線	柳井市柳井	通れなくなっているが、石などが歩道に転がってくる可能性がある。	・落石の防止。	14人	・現在隣に歩道が設置されており、そこまでは落石しない。 ・歩道を通るように通学児童へ指導する。		○	土木 ・県
13	H27柳小12	継続	市道 柳井駅和田橋線	柳井市柳井	歩道などがなく、車の通りが多いため危険。 柵がきれている。	・柵が切れている部分に柵の設置。	14人	・立入を禁止するための簡易器具(三角コーン)は設置しているが柵の設置は難しい。 ・通学児童への指導。		△	土木
14	H27柳小13	継続	市道 後地末広2号線	柳井市柳井(サンビーム裏)	信号のない横断歩道を渡るため危険。	・押しボタン信号機の設置。 ・白線の書き直し。	16人	・通学児童への指導。 ・信号機の設置は難しい。一旦停止を上申する。		△	土木 ・公安
15	H27柳小14	継続	個人名義 公衆用道路	柳井市柳井	道路が細く白線もないが、交通量がある。	・歩道の確保。	16人	・通学児童への指導。		△	個人
16	H27柳小15	継続	市道 久保町新屋敷線	柳井市柳井北浜	横断歩道のない所を横断するため危険。	・横断歩道の設置。 ・白線の書き直し。	10人	・北側の横断歩道を通るように、通学児童に指導する。	・白線が今後さらに薄くなれば、引き直す。	○	土木
17	H27柳小16	継続	市道 古開作中開作線	柳井市南浜	横断歩道に信号機がない。	・押しボタン信号機の設置。	10人	・隣接の信号機との距離が短すぎるため、設置困難。 ・通学児童への指導。		△	土木 ・公安
18	H27柳小17	継続	市道 西港山根線	新栄前交差点	歩道に信号機がなく危険。	・歩行者用信号機の設置。	6人	・信号機を設置する場所がなく、横断歩道をなくす。 ・通学路の変更。		△	土木

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応	対策度	道路管理者
19	H27柳小18	継続	市道 港樋の上線	まちなか駐車場付近	道幅も狭い上に歩道も狭く、交通量も多い。	・道幅の拡張。	33人	・通学児童への指導。	・道路両側に民家が隣接しており拡幅等の道路改良は難しい。	△	土木
20	H27柳小19	継続	市道 港樋の上線	山中文具店前交差点	交通量が多い。	・横断歩道の線が消えかけている部分の引き直し。	40人	・平成27年8月23日に引き直し済み。		○	土木 公安
21	H27柳小20	継続	市道 新天地通り線 市道 稲荷山線	柳井市山根7-17 (片野側沿い道路)	見通しが悪く、交通量も時間帯によっては多い。	・信号、歩行者用通路の設置。	14人	・信号機、歩行者用通路の設置は難しい。 ・平成27年度の交通安全対策工事にて通行車両への停止を誘導するライン整備済。 ・通学児童への指導。		△	土木 公安
22	H28柳小1	新規	市道 姫田古市線	柳井市柳井 (元アーバン前)	幅員が狭い上、道が少しカーブしており、歩道がない区間もあるため。	・歩道の設置 ・注意喚起の看板、表示の設置。	100人	・通学児童への指導。 ・看板の設置については、学校と相談し、教育総務課において検討する。	・市道姫田古市線の道路改良事業が施行中であり、拡幅整備に向け、計画性をもって整備を行う。	◎ 箇所図あり	土木 教育 総務
23	H28柳小2	新規	市道 みずほ境開線	古開作710 (ヤナイ園芸)	ヤナイ園芸への車の出入りが多い。 車道が踏切からカーブになっており、見えにくくなっている。	・注意喚起の看板、表示の設置。	11人	・通学児童への指導。 ・注意喚起の看板、表示の設置については、教育総務課で検討。		△	土木 教育 総務
24	H28柳小3	新規	赤線	柳井市柳井4687-1地先 (スーパー「フジ」南側の溝)	溝にふたがない。	・溝蓋の設置。	25人	・視線誘導標を設置済み。 ・溝蓋の設置について検討する。 ・通学児童への指導。		△	経済 建設
25	H28柳小4	新規	山陽本線 柳井駅の 地下道	柳井市中央・南町	歩行者と自転車の通行部分は分かれており、自転車等は押して通行となっているが、守られていないことが多い。特に登校時には自転車に乗った高校生が多く危ない。	・注意喚起する。	13人	・更なる注意喚起を行う。		○	都市 計画 ・ 建築
26	H28柳小5	新規	市道 平丸尾ノ上線	柳井市柳井8684-5地先	車道が狭く、溝にふたがない。	・溝蓋の設置。	6人	・通学児童への指導。	・側溝については、民地との境なので、住民の了解を得ながら計画性をもって整備していく。	△	土木

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応	対策度	道路管理者
27	H28柳小6	新規	市道 古開作中開作線	柳井市柳井北浜	見通しが悪く、右左折してくる車が見えないため、危険。	・通学路表示の設置。	8人	・一方通行の入り口である。見通しは悪くない。 ・道路標示については、学校から具体的な要望があれば教育総務で検討するが、書くスペースが困難。 ・通学児童への指導。		△	土木・教育総務
28	H28柳小7	新規	市道 古開作中開作線	柳井市柳井北浜	見通しが悪く、一方通行から出る車が見えにくいいため、危険。	・通学路表示の設置。	8人	・道路標示については、学校から具体的な要望があれば教育総務で検討するが、書くスペースが困難。 ・通学児童への指導。		△	土木・教育総務
29	H27東小1	継続	市道 港樋の上線	柳井市柳井1004	歩道幅が非常に狭く、歩行するのに危険が伴う。	・カラー舗装化。	78人	・公安委員会による「ゾーン30」の指定による速度規制。 ・通学児童への指導。		△	土木
30	H27北小1	継続	市道 落合羽口線と県道 7号線が接続する周辺	柳井市柳井(きたに薬局の横)	朝の交通量が多く、市道から左右確認のため歩道に入り込む車もある。 歩道幅が狭く、白線も薄くなっているため車や自転車との接触も考えられ、大変危険である。	・学校裏門までの歩道を示す白線を濃くする。 ・車用カーブミラーを左右面設置する。 ・自転車「止まれ」の表示や県道に出る際一旦停止の表示を設置する。	28人	・県道の歩道の白線は引き直し済み。 ・カーブミラーは設置済み。 ・通学児童への指導。	・白線については、道路管理者で補修する。	○	土木
31	H27新小1	継続	市道 柳井田布施線	柳井市新庄2660 (下富尾公会堂前交差点)	土穂石側の見通しが悪い。	・見通しの改善。 ・車への注意喚起。(「スクールゾーン」等の路面表示、標識設置 等)	25人	・通学児童への指導。 ・路面表示、看板の設置については、内容を確認し、教育総務課で検討する。	・視距の確保について、交差点部の改良が伴うため、難しい。	△	土木・教育総務
32	H27新小2	継続	市道 築山上大祖線	柳井市新庄1564-1 (新庄セブンイレブン駐車場入口)	登校時間はコンビニへの車の出入りの多い時間帯と重なるため危険である。	・路側帯の設置。	9人	・現通学路の確認が必要。 ・東側に歩道があるため、通学路の変更。		△	土木
33	H27新小4	継続	市道 北部柳井田布施線	柳井市新庄1147 (向陽団地前 横断歩道)	緩やかなカーブになっており、車から歩行者の横断に気づきにくいいため、スピードを出している車が多い。	・車への注意喚起(「スクールゾーン」等の路面表示、標識設置 等) ・押しボタン式信号機設置	32人	・隣接の信号機との距離が短すぎるため、設置困難。 ・道路表示については、学校と相談し、教育総務課で検討する。 ・通学児童への指導。		△	土木・公安・教育総務
34	H27新小5	継続	市道 北部柳井田布施線	柳井市新庄367 (岡山測量前 横断歩道)	緩やかなカーブになっており、車から歩行者の横断に気づきにくいいため、スピードを出している走る車が多い。	・車への注意喚起(「スクールゾーン」等の路面表示、標識設置 等)。 ・押しボタン式信号機設置。	11人	・隣接の信号機との距離が短すぎるため、設置困難。 ・道路表示については、学校と相談し、教育総務課で検討する。 ・通学児童への指導。		△	土木・公安・教育総務

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応	対策度	道路管理者
35	H27新小6	継続	河川管理道	柳井市新庄2606 (土穂石川付近)	道幅が狭く、道とガードレールの間が広い。ため川に落ちる危険がある。	・道とガードレールの間を狭くする。 ・落下を防ぐ措置。	34人	・通学児童への指導。	・河川改修計画の予定あり。 (柳井市において市道として認定し、安全対策を実施すべき)	△	県
36	H28新小1	新規	市道 田布呂木新庄線	柳井市古開作	道路沿いにある土手の下には深い溝があるが、転落防止の措置がとられていない。車が来た時などに、避けて転落する恐れがあり危険である。	・転落防止柵の設置等。	11人	・通学児童への指導。	・河川改修事業に合わせて防護柵を設置する。	△	土木
37	H28新小2	新規	河川管理道	柳井市新庄2403付近 (築山橋・新庄小学校間の土穂石川沿い)	築山橋・新庄小学校間の土穂石川沿いにある道路の川側の部分に亀裂や陥没した箇所がある。 また、道路が川側に傾斜しガードレールが川側に傾いている箇所がある。道路が川側に崩落する恐れがあり危険である。	・道路や川の護岸の修復や補強等。	34人	・応急処置済みの箇所がある。さらに必要な箇所があれば、県に連絡する。 ・通学児童への指導。	・今後の河川改修事業の際に護岸・堤防の補修を行う。	△	県
38	H27余小1	継続	市道 北部柳井田布施線	柳井市余田1451-1溝尻交差点 (旧余田警察駐在所)	朝、交通量が多い。 横断に注意必要。 追い越し禁止車線になっていない。	・追い越し禁止車線への変更。	32人	・交差点は、元々追い越し禁止である。 ・通学児童への指導。		△	土木 ・ 公安
39	H27余小3	継続	市道 小平尾坂本線	余田保育園駐車場前	白線が薄い。 沿道の木々の枝が歩道まではみ出している。	・白線の引き直し。 ・木々の剪定。	33人	・平成27年度の交通安全対策工事にて白線施工済。		○	土木
40	H27余小4	継続	市道 柳井田布施線	柳井市柳井3197番地 (柳井スイミングスクール入り口)	朝の交通量多い。 歩道の白線が消えている。	・歩道の白線の引き直し。	4人	・平成28年度の交通安全対策工事にて白線施工済。		○	土木
41	H27余小5	継続	市道 平田線	柳井市柳井2917番地 (JA南すおう余田農業資材センターから南に下る道)	道路の陥没。 道が狭く、車に注意しなくてはならない。 大雨が降ると、水があふれて歩行困難。	・道の舗装。	5人	・通学児童への指導。	・舗装については道路管理者にて補修する(計画有り)。	○	土木
42	H28余小1	新規	市道 安行坂本線	柳井市柳井2036番地付近 (柳井西中北側の道から安立寺前を通る道)	垣根が道路にはみ出している見通しが悪い。 道が狭く、車に注意しなくてはならない。	・木々の剪定。 ・通学路の立て札の設置。	2人	・路面表示の方が適切である。学校と相談し、教育総務課で検討する。 ・通学児童への指導。	・道路部にはみ出している部分については道路管理者から所有者へ伐採の協議を行う。	○	土木 ・ 教育 総務
43	H28伊小1	新規	主要地方道 光日積線	柳井市伊陸5856番地前	路側帯から学校前の横断歩道を通して通学している。その横断歩道の線が消えかかっている。	・横断歩道のラインの塗り直し。	50人	・横断歩道のラインが消えかかっているため、引き直しを申請する。 ・横断歩道が2つ続いているので、学校入口前の横断歩道を残し、もう1つは消す。		△	県 ・ 公安

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応	対策度	連絡管理者
44	H28伊小2	新規	主要地方道 光日積線	柳井市伊陸4658-4 (高田クリーニング店横)	圃場整備により新しい道ができ、車が通るようになり、出てくる車が増えた。	・クリーニング店側にアドバイスマラーの設置。	8人	・設置は困難。 ・ミラーの設置は、車のためのもの。 ・通学児童への指導。		△	県 (南すおう事務所)
45	H27平小1	継続	県道 155号線	柳井市平郡東	路側帯を示す白線及び横断歩道の白線が消えかかっていたり、なかったりする。	・白線を引く。	4人	・外側線を塗り替える。 ・写真の箇所は、横断歩道ではない。		○	県
46	H27南小1	継続	県道 72号	柳井市伊保庄2707番地付近	赤く塗装された歩道の道幅が狭い箇所がある。 また、山側からの雑草や木の枝により、さらに歩道が狭くなり、児童や自転車がよく通行するため、大変危険である。	・歩道沿いの草刈りを定期的に行うこと(特に9月～10月はキク科センダングサ果実が路上まで伸びる時期であり、保護者からの要望があがっている。)	10人	・県が定期的にパトロールを行い、必要に応じて草刈りを実施する。		○	県
47	H27小小2	継続	市道 田布呂木高須線	柳井市伊保庄5044あたり (さくら病院から川沿いの道路)	歩道幅が非常に狭く、川に沿っているがガードレールがないため、歩行するのに危険が伴う。	・ガードレールの設置。	7人	・平成28年度の交通安全対策工事にて防護柵を設置済。 ・さらに必要であれば、学校と協議し設置を検討する。		△	土木
48	H28小小1	新規	市道 折波前大波線	柳井市 みどり地区	大きな側溝・用水路のようなところに児童が落下した。	・柵等の設置。	7人	・通学児童へ指導のお願い。 ・要望箇所の区間が不明であるため、学校と協議が必要。		△	土木
49	H28小小2	新規	学校用地	柳井市伊保庄4472-1地内	横断歩道の白線が薄くて危険。	・横断歩道のラインの塗り直し。	30人	・学校用地であるため、学校に状況を確認し、検討する。		△	教育 総務
50	H28小小3	新規	県道 72号線	柳井市伊保庄	横断歩道の白線が薄い。	・横断歩道のラインの塗り直し。	12人	・横断歩道のラインの引き直しについては上申中。		△	県 ・ 公安
51	H28大小1	新規	国道 188号線	柳井市大島1483番 (大島駅前駐在所前)	駅前の国道で、登下校時は大変交通量が多い。 児童が横断する箇所は広い三叉路で、上り車線は下り坂となっており、横断には危険が伴う。 横断歩道はあるがラインがうすくなっている。	・横断歩道のラインの塗り直し。 ・押しボタン式信号機の設置。	1人	・隣接の信号機との距離が短すぎるため、設置困難。 ・通学児童への指導。	・白線が今後さらに薄くなれば、引き直す。		国 ・ 公安

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応	対策度	道路管理者
52	H27柳中1	継続	里道(赤線) 水路(青線)	広瀬(ビューティサロンらん横)	水没の危険あり。豪雨のときには、水路があふれる可能性があるため、登下校に危険がある。	・水路の拡張、あるいは排水ポンプの設置。	15人	・視線誘導標(反射板)を設置済み。 ・道路及び水路側に民家等が隣接しており、拡幅は難しい。 ・排水ポンプの設置についても難しい。 ・通学生徒への指導。 ・豪雨時には、通学路の変更。	・県事業による土穂石川河川改修に伴う排水処理の促進。	△	経済建設
53	H27柳中2	継続	市道 新天地通り線	柳井簡易裁判所前から市営駐車所まで	柳東方面で、柳東方面で、裁判所前や大屋団地に行く道が狭い。 自転車の並進をする生徒がいる。 スピードを出す車もいる。	・安全運転の呼びかけ。 ・生徒への継続指導。	45人	・平成27年度の交通安全対策工事にて白線施工済。 ・危機管理室から安全運転を呼びかける。 ・通学生徒への指導。	・道路両側に民家が隣接しており、拡幅等の道路改良は難しい。	△	土木
54	H27柳中3	継続	市道 八丁土手線	樋の上	標識、電柱、木などがあり、路側帯からはみ出してしまふ。	・安全運転の呼びかけ。	10人	・危機管理室から安全運転を呼びかける。 ・通学生徒への指導。	・道路両側に民家が隣接しており、拡幅等の道路改良は難しい。	△	土木
55	H27柳中4	継続	市道 港樋ノ上線	宮本東	道路がカーブしている上に道幅が狭く、電柱で車の離合が困難。 朝の時間帯の交通量も多い。	・安全運転の呼びかけ。 ・生徒への継続指導。	30人	・危機管理室から安全運転を呼びかける。 ・通学生徒への指導。	・道路両側に民家が隣接しており、拡幅等の道路改良は難しい。	△	土木
56	H27柳中5	継続	市道 河原鎌磨線	水口	川沿いの道で見通しが悪く、道路が狭い。自動車と歩行者がすれ違うときは、ぎりぎり危険。	・安全運転の呼びかけ。	5人	・危機管理室から安全運転を呼びかける。 ・通学生徒への指導。	民家及び河川に挟まれており拡幅等の道路改良は難しい	△	土木
57	H27柳中6	継続	市道 神花原三本松線	白濁西二	電柱が路側帯をふさいでおり、車道にはみ出さなくてはならない。	・電柱の移動。	10人	・通学生徒への指導。 ・電柱管理者へ道路敷地外移設をお願いする。		△	土木
58	H28柳中1	新規	市道 港樋ノ上線	柳井市柳井津	自転車から見ると、曲がってくる自動車見えづらい。	・カーブミラーの増設	70人	・カーブミラーは補助的なものであり、通学生徒へ安全指導が必要。		△	土木
59	H27西中1	継続	市道 北部柳井田布施線	柳井市新庄1149番地付近(佐保)	緩やかなカーブになっており、スピードを出している車が歩行者を見落とす可能性がある。 昨年度本校女子生徒が自転車を押して横断歩道を横断中に、ドライバーが気づくのが遅く接触事故を起こした。朝は新庄小の児童も集団登校で利用している。	・信号機の設置。	10人	・隣接の信号機との距離が短すぎるため、設置困難。 ・通学生徒への指導。		△	土木・公安

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応	対策度	連絡管理者
60	H27西中2	継続	市道 北部柳井田布施線	柳井市余田1799付近	柳井西中下の沖原公会堂の信号から500mの位置にあり、直線道路のため車の通過速度も速い場所である。ダイヤモンドローズ側に渡る生徒にとって、横断用信号機があれば、安全な横断が可能となる。また、信号機の設置により、車のスローダウン効果も見込める。	・信号機の設置。	30人	・隣接の信号機との距離が短すぎるため、設置困難。 ・通学生徒への指導。		△	土木 ・公安
61	H27南中1	継続	県道 72号線	柳井市伊保庄3488付近(柳井南中学校正門前)	登下校時の交通量が多く、車道側からの見通しが悪い。	・道路標示等による歩行者の安全対策。	60人	・路面標示「スクールゾーン」は設置済み。 ・消えかかった外側線の塗り替えを行う。	・県道のバイパス工事を早期に完了させ、通過交通量を減少させる。	○	県
62	H27南中2	継続	県道 72号線	柳井市伊保庄3516付近(黒島神社付近)	登下校時の交通量が多く、狭いカーブで見通しが悪い。	・道路標示等による歩行者の安全対策。	30人	・路面標示「急カーブ徐行」は設置済み。 ・消えかかった外側線の塗り替えを行う。	・県道のバイパス工事を早期に完了させ、通過交通量を減少させる。	○	県
63	H27南中3	継続	県道 72号線	柳井市伊保庄3591付近(セブンイレブン付近)	工事中のバイパス出口があり、登下校時の交通量が多い三叉路となっている。	・道路標示等による歩行者の安全対策。	30人	・消えかかった外側線の塗り替えを行う。	・県道のバイパス工事を早期に完了させ、通過交通量を減少させる。	○	県
64	H27南中4	継続	市道 南町小木尾線 市道 高須塩浜線	柳井市伊保庄4923付近(三宅鮮魚店付近)	バイパスにつながる道路が坂道になっている丁字路で、見通しが悪く道路も狭い。	・道路標示等による歩行者の安全対策。	10人	・現在、道路表示はあるので、さらに必要であれば、学校と相談して、教育総務課で表示・設置を検討する。 ・通学生徒への指導。		△	土木 ・教育総務
65	H27南中5	継続	県道 72号線	柳井市伊保庄2418付近(円勝寺付近)	道路が狭い上に、峠で見通しが悪い。	・路側帯の拡張や道路標示等による歩行者の安全対策。	10人	・路面標示等による減速を促す対策をする。	・県道のバイパス工事を早期に完了させ、通過交通量を減少させる。	○	県
66	H27大中1	継続	市道 宗任蟹田線	柳井市神代	学校の上がり口が狭くて危険。登校時車の量も多い。	・標識等での警告(通学路・スクールゾーン等)。	16人	・登校時の車の量を確認する。 ・学校と相談して、教育総務課で路面表示を検討する。 ・通学生徒への指導。		△	土木 ・教育総務
67	H28大中1	新規	国道 188号線	大畠小学校→遠崎方面	歩道に草花が育ち、自転車通行の妨げになり、国道に乗り上げてしまう。 4月初旬うしろから来る車と接触しそうになる。下記写真上り沿い。	・定期的な草刈り。	6人	・国がJRに依頼する。 ・歩道上は、国が状況に応じて草刈りを行う。		△	国 ・JR